

第1回 鶴岡市SDGs未来都市デジタル化戦略有識者会議

令和3年3月29日（月）
午後3時30分～
鶴岡市役所6階 大会議室

次 第

1 開 会

2 市長あいさつ

3 委員紹介

4 座長選出

5 協 議

(1) 鶴岡市のデジタル化の推進について

(2) その他

6 そ の 他

7 閉 会

第1回 鶴岡市SDGs未来都市デジタル化戦略有識者会議

資料一覧

- 1) 鶴岡市SDGs未来都市デジタル化戦略有識者会議 出席者名簿
- 2) 資料1 鶴岡市SDGs未来都市デジタル化戦略有識者会議 第1回資料
- 3) 参考資料1 鶴岡市SDGs未来都市デジタル化戦略有識者会議設置要綱

第1回 鶴岡市SDGs未来都市デジタル化戦略有識者会議出席者

鶴岡市SDGs未来都市デジタル化戦略有識者会議 委員 (五十音順 敬称略)

No.	氏 名	職 名	備 考
1	天野 隆興	富士通(株)ビジネスクリエーション統括部・ シニアディレクター	
2	大西 宏昌	鶴岡工業高等専門学校 創造工学科 電気・電子コース 教授	
3	大橋 康史	パナソニック システムソリューションズ ジャパン(株) 取締役	
4	神尾 文彦	(株)野村総合研究所 社会システムコンサルティング部長	
5	佐藤 理沙	由良自治会活性化委員会 海テラス ゆら	
6	佐藤 涼子	元国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」 実験運用管制官	Zoom
7	渋谷 真子	YouTuber	Zoom
8	渡邊 賢一	(株)X P J P代表取締役 一般社団法人 元気ジャパン代表	Zoom
9	渡辺 理絵	山形大学農学部食料生命環境学科 准教授	
10	渡会 俊輔	東日本電信電話(株) 山形支店長	Zoom

オブザーバー

(五十音順 敬称略)

No.	氏 名	職 名	備 考
1	五十嵐 由浩	鶴岡青年会議所 理事長	
2	松田 竜太	富士通(株)東京オリンピック・パラリンピック 推進本部 PRプロモーション統括部・ シニアディレクター	

第1回 鶴岡市SDGs未来都市デジタル化戦略有識者会議 席次

令和3年3月29日(月)PM3:30~
鶴岡市役所 6F 大会議室

モニター

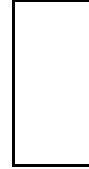
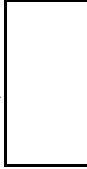
座長席



富士通(株)ビジネスクリエーション統括部

天野 隆興 委員 ○

鶴岡工業高等専門学校 創造工学科
大西 宏昌 委員 ○

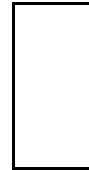


榊野村総合研究所
○ 神尾 文彦 委員

由良自治会活性化委員会
○ 佐藤 理沙 委員

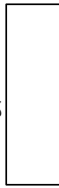
パナソニック システムソリューションズ
ジャパン(株)

大橋 康史 委員 ○



山形大学農学部
○ 渡辺 理絵 委員

鶴岡青年会議所
五十嵐 由浩 様 ○



富士通(株)東京オリパラ推進本部
松田 竜太 様 ○

モニター



○ 皆鶴 副 企
川岡 市 画
市 長 部
治長 長 長



○ 部健 ○ 市 ○ 総 ○ 危 ○ 課情 ○ 課兼企
康 民 務 機 機 報 政面
福 部 部 管 理 企 策部
長社 長 長 監 画 長 企次
長画長



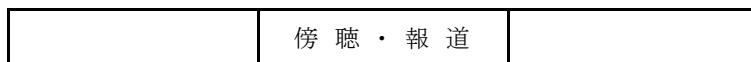
○ 建 ○ 部商 ○ 部農 ○ 支藤 ○ 支羽 ○ 事
設 工 部 林 支 支 黒 務
部 観 水 所 島 所 所 局
長 長光 長産 長舎 長舎 長舎



○ 教 ○ 事荘 ○ 支櫛 ○ 支朝 ○ 支温 ○ 事
育 務内 引 支 支 海 務
部 部病 所 所 所 所 局
長 長院 長舎 長舎 長舎 長舎

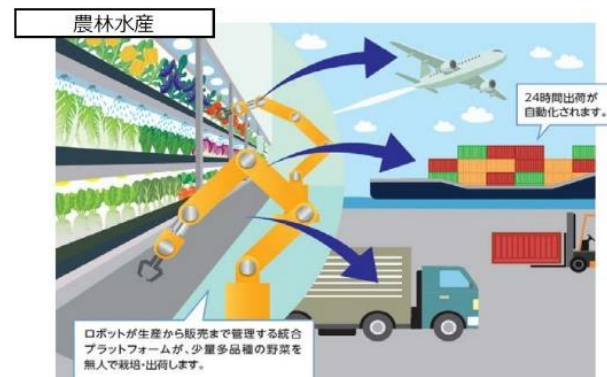
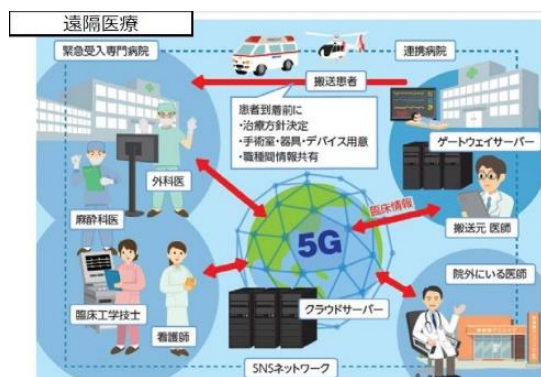
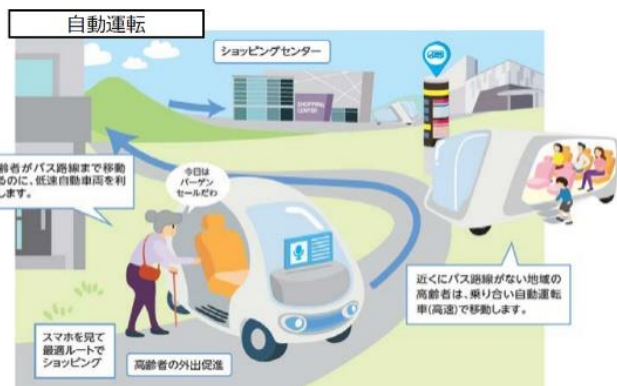


○ 主政 ○ 課地 ○ 商 ○ 職 ○ 総 ○ 事
策 策 域 工 員 務 務
画 画 振 課 員 課 課 主 務
幹課 長興 長 長 課 幹 局



傍 聴 ・ 報 道

鶴岡市SDGs未来都市 デジタル化戦略 有識者会議



- 1 日 時 令和3年3月29日(月)15時30分から(17:00頃終了予定)
- 2 開催場所 鶴岡市役所6階 大会議室【一部オンライン】



◇ 豊かな自然環境



- 豊かな山野河海と四季の恵み、ラムサール条約登録湿地など
- 鶴岡市の農業産出額(H30) 325.6億円 (県内1位、東北3位)

◇ 高等教育機関等の研究活動



- 4つの高等教育機関、サイエンスパークでのベンチャー企業の創業・事業化(雇用は約560名まで拡大)、多様な地域企業など
- サイエンスパークの本市への経済波及効果年間約31億円まで拡大

◇ 優れた産業・観光資源



- 鶴岡市の製造品出荷額(H30) 3,519億円 (県内3位)
- 鶴岡市の付加価値額 (H30) 1,856億円 (県内1位)
- 出羽三山やサムライゆかりのシルクなど3つの日本遺産、加茂水族館 など

◇ 城下町の伝統・生活文化

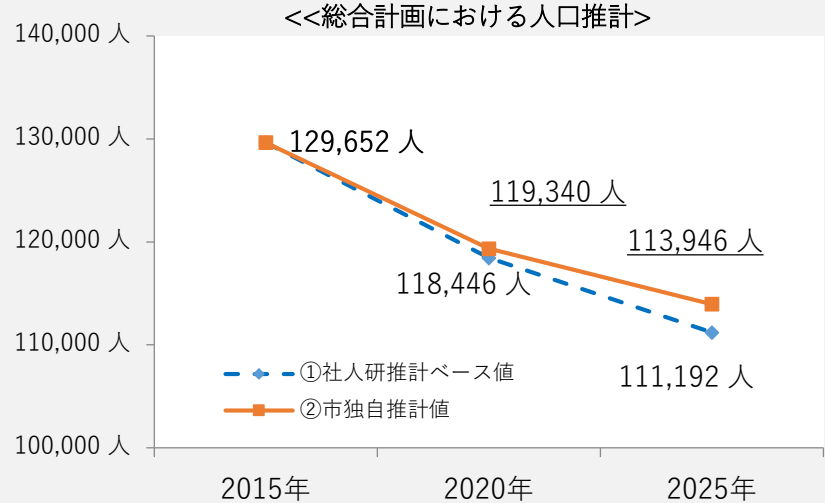


- 城下町の薫り高い歴史、黒川能などの伝統芸能、世界に認められた食文化 など
- 令和4年度に、酒井忠勝公が入部し、400年の節目を迎える。東京オリパラ、松ヶ岡開墾150年、あつみ温泉開湯1200年等と連携

◇ 鶴岡市の主な課題



社会の変化とともに、人口減少をはじめ課題も複雑化しています。



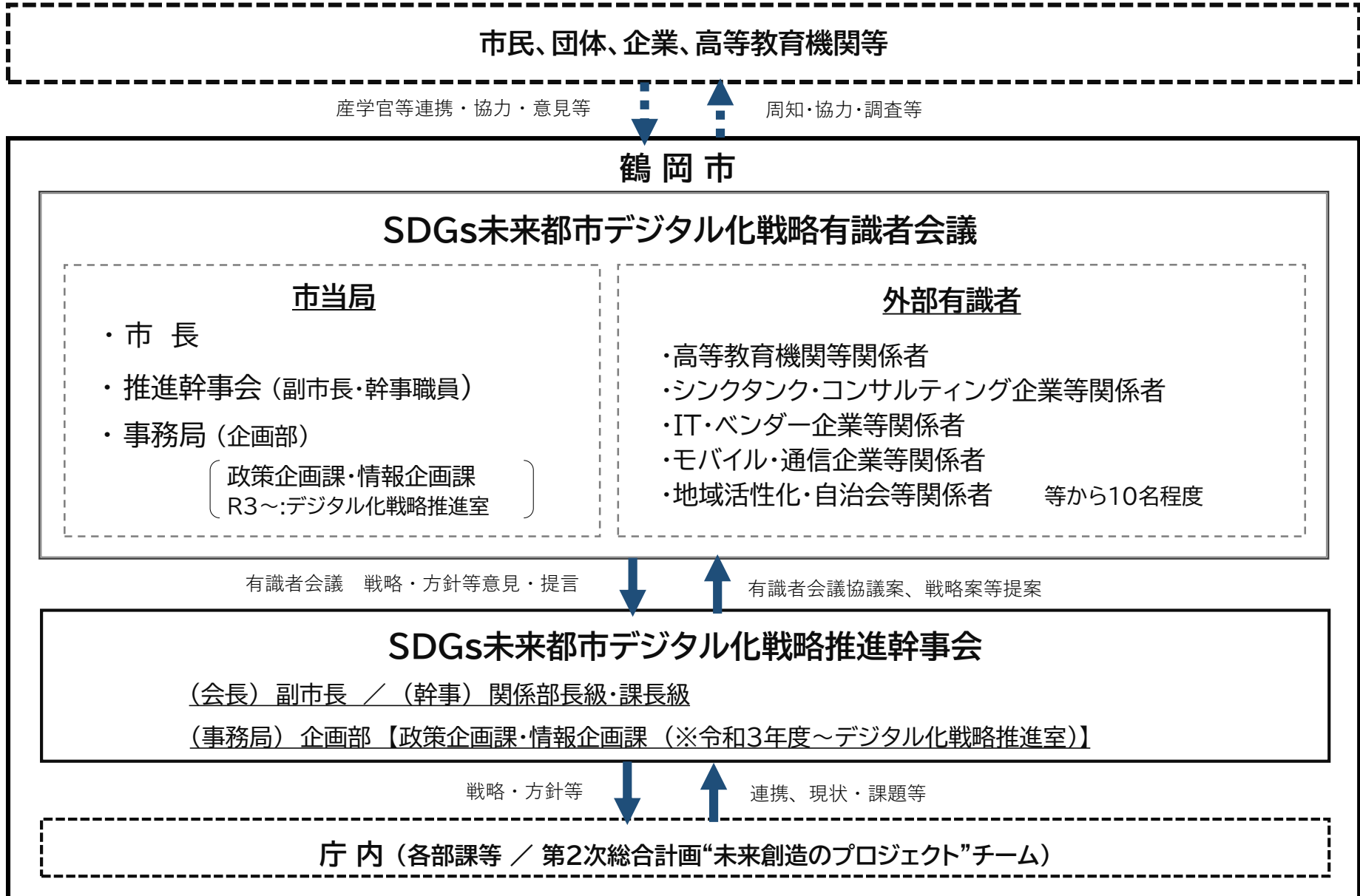
◇ 若者流出を伴う人口減少対策への対応

- 1 大都市から地方へリスク分散する企業受入れ
- 2 農業など地元産業の魅力強化、発信
- 3 若者・子育て世代に選ばれる教育環境づくり
- 4 豊かな自然、伝統文化など地域の魅力発信

◇ 過疎化対策への対応

- 1 コミュニティの維持、強化
- 2 生活交通の確保
- 3 地域医療の確保
- 4 産業の振興
- 5 高齢者等の保健・福祉の向上、増進
- 6 生活環境の維持、整備

鶴岡市のデジタル化の推進体制



朝日庁舎改築

朝日庁舎の改築について

- ・市全体のデジタル化推進部門を備える。
- ・市の過疎対策を先導的に取り組む部門を備える。
- ・令和6年度供用開始を目指し整備を予定している。



◆ 過疎地域の課題・対策にデジタル技術を積極的に活用し先導的に取り組む拠点

1 コミュニティの維持、強化

4 産業の振興、労働力不足解消

2 生活交通の確保

5 高齢者等の保健・福祉の向上

3 地域医療の確保

6 生活環境の維持、整備

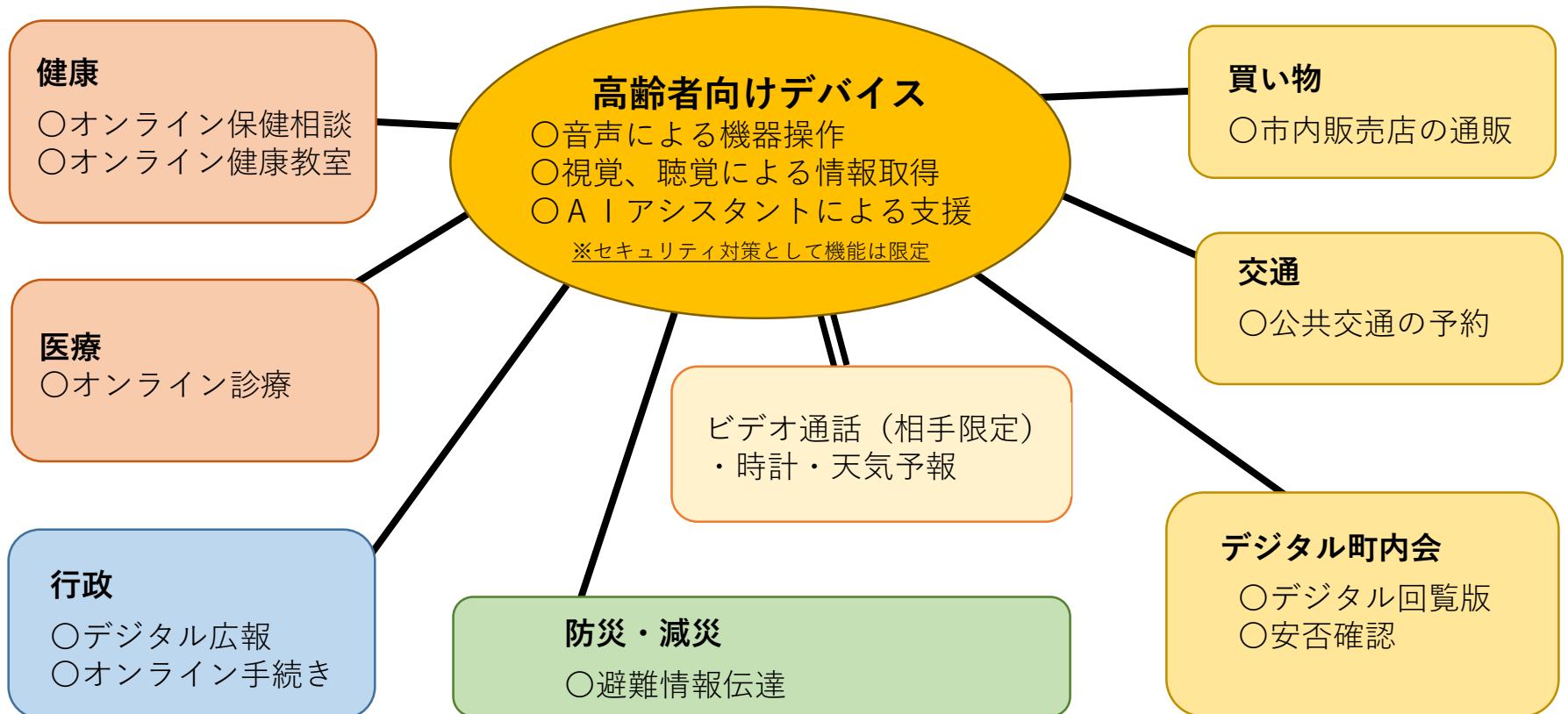
新朝日庁舎の整備

◆ 市全体のデジタル化推進部門を担う拠点

高齢者が便利さを実感できるDXの推進例

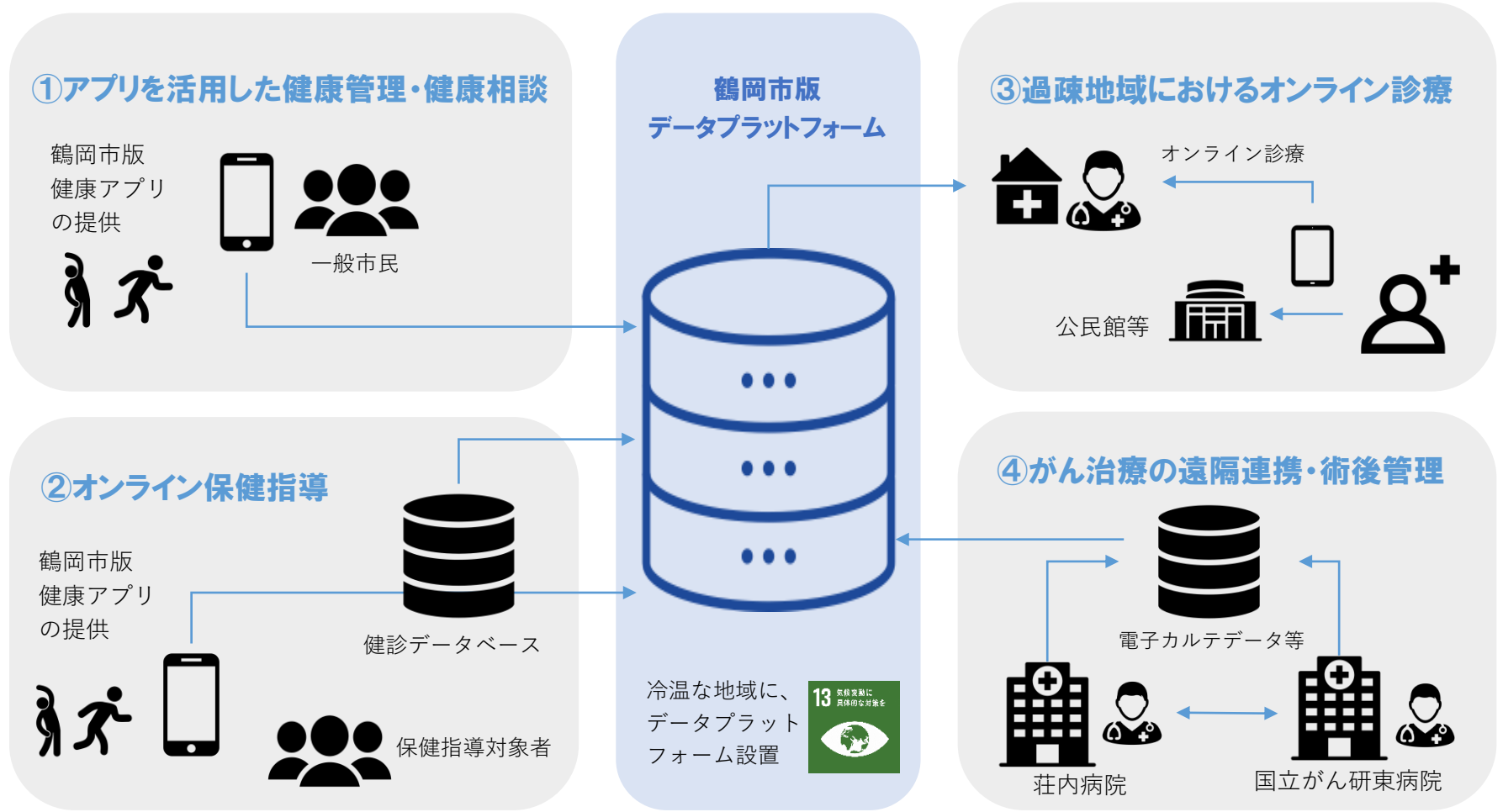
高齢者の課題解決に向けて必要な取組

- ◆ 移動手段の少ない高齢者への買い物支援 ⇔ 市内事業所専用の通販サイトの作成
- ◆ 移動手段の少ない高齢者への遠隔診療 ⇔ 診療の支援体制の確立（医者側、患者側）
- ◆ 免許返納など交通不便（移動）の支援 ⇔ 市内バス、タクシー、スクールバス等の移動手段の確保
- ◆ 町内の配布物や非常時の安否確認を支援する「デジタル町内会」 ⇔ 配信者の負担軽減



地域医療・健康の課題解決に向けた、総合的なデジタル化の方向性

- ① 市民の自発的な健康管理・健康相談支援 ⇔ アプリを活用した健康管理・健康相談
- ② 保健指導対象者に対する日常的な保健指導 ⇔ アプリを活用したオンライン保健指導
- ③ 過疎地域の住民及び診療所の診療支援 ⇔ 過疎地域におけるオンライン診療
- ④ 国立がん研究センター東病院と荘内病院の連携 ⇔ オンラインによるがん治療の遠隔連携・術後管理



- ▶ **デジタル化への素早い取組【FP(ファスト・プログラム)推進】**
あらゆる行政サービスにデジタル化を素早く取り入れる取組を推進
- ▶ **デジタル化による業務改革推進【BPR(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)推進】**
市の事務的負担、財政的負担の低減を図るデジタル化による業務改革を推進
- ▶ **暮らし・しごと・学びのデジタル化を推進【DX(デジタル・トランスフォーメーション)推進】**
5G、AIなど未来技術の活用やデータ連携基盤の構築で地域社会・産業の利便性を高めるデジタル化を推進

(1) デジタル化の分野別整理

区分	分野	デジタル市役所 (D-市役所)	市民生活	医療健康福祉	防災減災	教育研究	産業振興	
▶ FP推進		<ul style="list-style-type: none"> マイナカード普及促進 電子申請システム整備 	<ul style="list-style-type: none"> 多機能端末機 ごみ分別周知 コミセン貸館システム 高齢者スマホ教室 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援システム 児童家庭記録システム 児童手当現況届マイポータル活用 	<ul style="list-style-type: none"> 関係者対象災害情報提供システム 	<ul style="list-style-type: none"> IT機器活用研修 統合校務支援システム導入 	<ul style="list-style-type: none"> スマート農業実証事業 	
▶ BPR推進		<ul style="list-style-type: none"> RPA実証事業 ペーパーレス拡大 押印省略の促進 	自治体業務標準化・共通化・クラウド化 (Gov-Cloud活用)					
▶ DX推進		<ul style="list-style-type: none"> デジタル化戦略策定 統計オープンデータ化 	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通DX 	<ul style="list-style-type: none"> 医療健康DX 	<ul style="list-style-type: none"> 災害情報等共有化プラットフォーム構築 	<ul style="list-style-type: none"> GIGAネットワーク構築 	<ul style="list-style-type: none"> 観光MaaS 	
		データ連携基盤 (都市OS) の構築				<ul style="list-style-type: none"> マイナンバー制度活用検討 	<ul style="list-style-type: none"> ローカル5G検討 	

(参考) 令和3年度当初予算のデジタル化の主な取組

区分	分野	部署	主な取組内容
FP推進	〈 市民利便性・行政サービス向上に向けた優先実施(マイナンバーカード普及促進・電子申請システム整備等) 〉		
	市民生活	市民課	・多機能端末機(証明書コンビニ交付機)設置
		コミュニティ推進課	・コミュニティセンター貸館業務システム導入
		廃棄物対策課	・ごみ分別アプリ導入
	防災減災	防災安全課	・関係者対象災害情報提供システム
	健康福祉	子育て推進課	・児童家庭記録システム導入/子育て支援アプリ導入/児童手当現況届マイナンバー活用
	教育研究	学校教育課	・GIGAスクール 統合型校務支援システム導入
産業振興	農林水産部	・ドローン画像解析活用等スマート農業実証実験等	
BPR推進	〈 自治体情報システム標準化・共通化・クラウド化作業、行政事務改善(WEB会議・ペーパーレス・RPA等) 〉		
	D-市役所	情報企画課・関係各課 総務課・職員課ほか	・標準化対象業務の標準化・共通化・クラウド化 ・押印省略・ペーパーレス拡大・RPA実証事業・Web会議など
DX推進	〈 分野別DX推進 〉		
	医療健康	企画・健福・荘病各部	・医療健康DX(国立がん研究C東病院・荘内病院連携協定)
	防災減災	市民部	・災害情報共有化プラットフォーム構築事業(防災災害情報連携実証実験)
	市民生活	企画・地域庁舎	・地域公共交通ICT導入実証事業(温海地域集落)
	教育研究	教育委員会	・GIGAスクール構想 産学官等連携による導入機器等活用研修など
	産業振興	商工観光部	・WEBアンケート観光客動向調査、ビッグデータ活用観光客流動分析
	〈 自治体情報等のオープンデータ化 〉		
	D-市役所	企画部	・市統計データ等のオープンデータ化の検討・実施
	〈 都市OS(データ連携基盤)構築/デジタル化戦略策定 〉		
	D-市役所	企画部・市民部 地域国際化SDGs推進 プロジェクト	・鶴岡市デジタル化戦略の策定 ・データ連携促進型スマートシティ事業推進(都市OS構築・ローカル5G検討) ・マイナンバー制度活用の検討

スケジュール

年/月		デジタル化戦略有識者会議・幹事会等	デジタル化の主な取組
令和2年度	2~3月	<p>◆ 第1回 デジタル化戦略有識者会議・推進幹事会</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル化に関する外部有識者からの意見提言等 今後の本市のデジタル化や、デジタル化戦略策定について協議 ○新朝日庁舎の整備 ○高齢者が便利さを実感できるDX推進(高齢者等) ○地域医療・健康の課題解決に向けた総合的なデジタル化の方向性 	<p>令和2年度末~</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各課におけるデジタル化事業推進内容の検討 ○デジタル化全体の推進検討 ◎「鶴岡市デジタル化戦略」検討着手
	5月	<p>◆ 第2回 デジタル化戦略有識者会議・推進幹事会</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル化に関する外部有識者からの意見提言等 今後の本市のデジタル化や、デジタル化戦略策定について協議 ○防災・減災 ○教育 など 	<p>令和3年度当初~</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各課におけるデジタル化事業の推進
令和3年度	7月	<p>◆ 第3回 デジタル化戦略有識者会議・推進幹事会</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル化に関する外部有識者からの意見提言等 今後の本市のデジタル化や、デジタル化戦略策定について協議 ○地域交通 ○買い物等流通 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○国等のデジタルガバメント動向把握・情報分析 ○R3年度デジタル化進捗状況の把握
	10月	<p>◆ 第4回 デジタル化戦略有識者会議・推進幹事会</p> <ul style="list-style-type: none"> 次年度予算要求に向けたデジタル化等の取組への意見・提言 市デジタル化戦略策定状況報告(中間報告) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎「鶴岡市デジタル化戦略」中間報告
	2~3月	<p>◆ 第5回 デジタル化戦略有識者会議・推進幹事会</p> <ul style="list-style-type: none"> 市デジタル化戦略の承認 	<p>令和3年度末</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「鶴岡市デジタル化戦略」策定

鶴岡市 SDGs 未来都市デジタル化戦略有識者会議 設置要綱

(設置)

第1条 民間・行政のあらゆる分野で急速にデジタル化が進展するなか、誰一人取り残さず、市民の利便性や行政サービスの向上、事務の効率化等を図るため、デジタル化に見識の深い方々から広く意見や助言を得る、鶴岡市 SDGs 未来都市デジタル化戦略有識者会議（以下「会議」という。）を設置する。

(検討事項)

第2条 会議は、次の事項について検討を行う。

- (1) デジタル化戦略の策定及び推進に関する事項
- (2) その他、デジタル化の推進に必要な事項

(組織)

第3条 会議の委員は、市長が委嘱する。

- 2 委員の任期は、1年以内とする。ただし、再任を妨げない。

(会議)

第4条 会議は、市長が招集する。

- 2 会議は公開とする。ただし、会議において公開すべきでないと認めたときは、非公開とすることができる。

(座長)

第5条 会議に、委員の互選による座長を置く。

- 2 座長は、会議を招集し、会議を主宰する。

(運営)

第6条 会議の運営に必要な事務は、鶴岡市企画部政策企画課及び情報企画課において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、会議に関し必要な事項は、鶴岡市企画部長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、令和3年3月25日から施行する。
- 2 この要綱の施行後最初に委嘱する第3条第1項の委員の任期は、同条第2項の規定にかかわらず、令和4年3月31日までとする。